

<Shufoo!主婦の実態レポート Vol.3 「2016年の振り返りと2017年への期待に関する調査」>調査結果  
2016年12月22日 凸版印刷株式会社

【調査概要】

●一般調査

調査エリア： 全国

調査対象： 20歳から59歳までの既婚女性

サンプル数： 824

調査期間： 2016年11月25日～11月27日

調査方法： インターネットリサーチ

●Shufoo!利用者調査

調査エリア： 全国

調査対象者：

「シュフーポイント」会員(10代から60代までの女性)

サンプル数： 30,670

調査期間： 2016年11月26日～11月28日

調査方法： インターネットリサーチ

【調査結果】 2017年への期待について

まず2017年への期待をこめて、来年を表す漢字一文字とその漢字を選んだ理由を聞いたところ、『楽』が1位(9.16%)という結果になりました。毎日の生活の中で家族とともに「楽しく」過ごしたい、家計や家事において「楽に」なりたいたいと、日常における安らぎや穏やかさを求めていると考えられます。また「楽しく」「楽に」暮らすための主婦の想いとして、家計や家事においてパートナーの協力が必要不可欠であることも明らかになりました。

●主婦の関心が高い2017年トピックスランキング

2位以降は毎日の生活に関係が深く、家計や家事に大きく影響するトピックスがランクインしました。

順位	トピックス	回答率
1位	米・新大統領就任	81.7%
2位	祝日が例年より少ない	39.1%
3位	ガス小売り自由化開始	23.8%

(次頁へ続く)

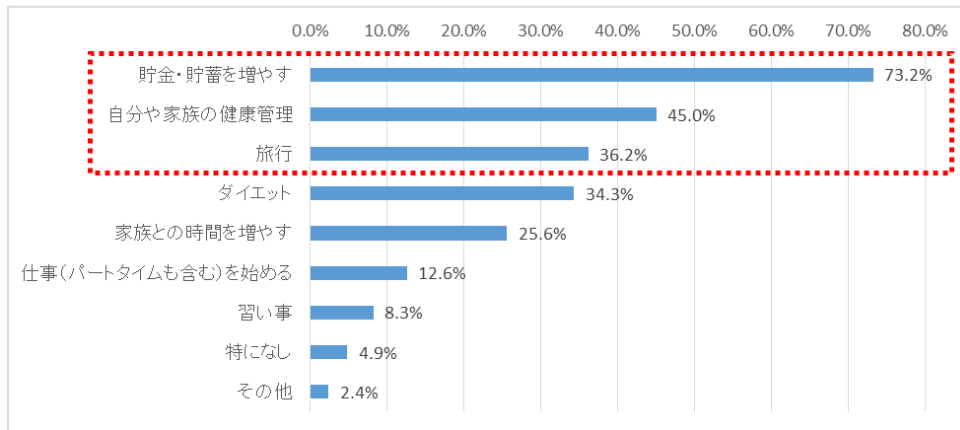
毎日を家族と平穏無事に「楽しく」「楽に」暮らしたいという主婦の想いは、2017年にやりたいことや暮らしの基本となる家計や家事に対する考え方にもよく表れる結果となりました。

●2017年の主婦のやりたいこと

「貯金・貯蓄を増やす」が73.2%と圧倒的に多く、次いで「自分や家族の健康管理」(45.0%)、「旅行」(36.2%)となりました。「楽に」暮らすための家計を支える貯金や貯蓄はもちろん、家族と「楽しく」暮らすための基本となる健康管理や旅行が上位に入り、自分だけでなく家族全員のための“コト”に進んで取り組みたいという気持ちが強いです。

《2016年調査》

家事や節約以外で、あなたが2017年に行いたいことを、全てお選びください。

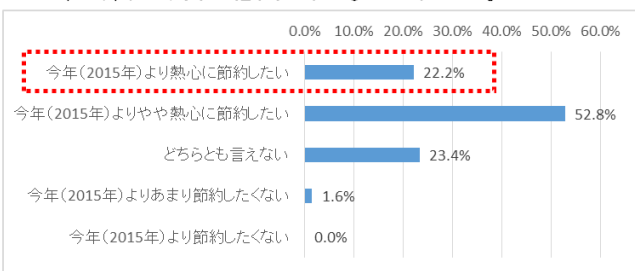


●節約に対する意気込み

家計においては、「今年(2016年)よりも熱心に節約したい」(31.4%)、「今年(2016年)よりやや熱心に節約したい」(43.1%)と節約への意気込みが強い主婦は全体で74.5%いることがわかりました。特に「熱心に節約したい」と主婦のおよそ3人に1人が思っており、これは昨年同様に調査した結果より9.2ポイントも高く、2017年は積極的に節約し家計を「楽に」したいと考えていることが伺えます。

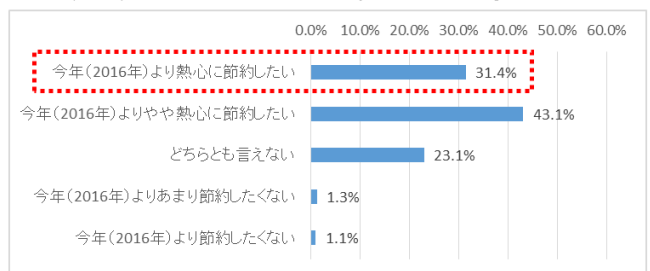
《2015年調査》

2016年の節約に対する意気込みを教えてください。



《2016年調査》

2017年の節約に対する意気込みを教えてください。

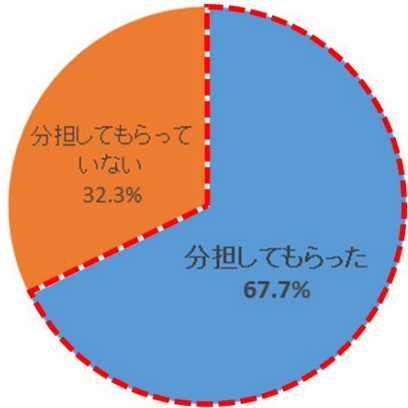


●パートナーとの家事分担

家事の面では、主婦の 81.6%がパートナーに「分担してもらいたい」と思っており、2016 年の家事分担の実態(67.7%が「分担してもらった」と)比べると 13.9 ポイントも高く、本音ではパートナーにも家事に参加してもらうことで「楽に」なりたいと気持ちが強いことが伺えます。

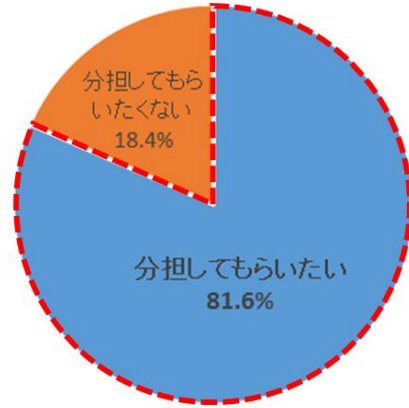
《2016年調査》

あなたは2016年、パートナーに家事を分担してもらいましたか？



《2016年調査》

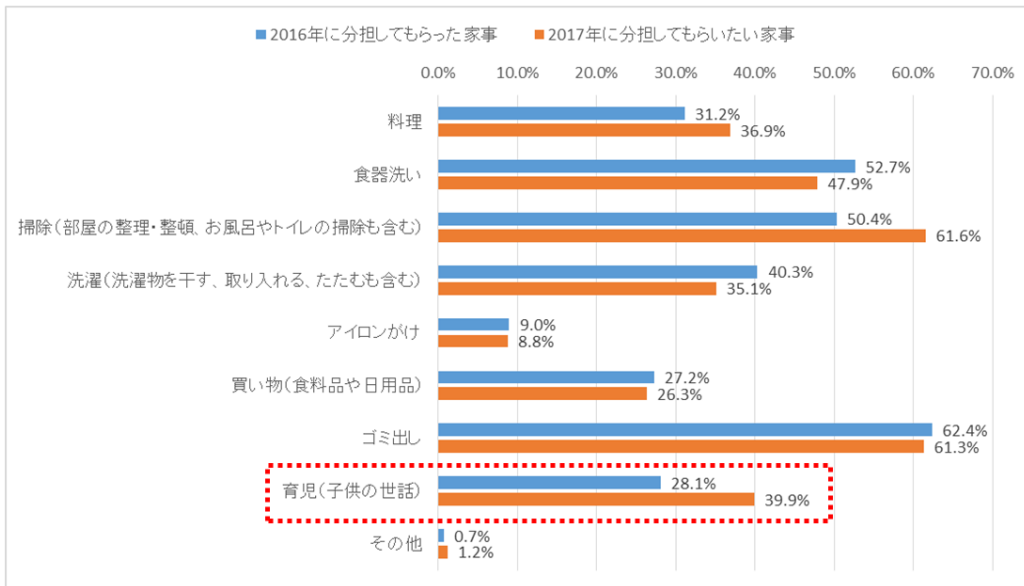
あなたは2017年、パートナーに家事を分担してもらいたいですか？



また分担してもらいたい家事は、1 位が「掃除(部屋の整理・整頓、お風呂やトイレの掃除も含む)」で 61.6%、2 位が「ゴミ出し」で 61.3%と、パートナーが参加しやすい家事が上位になりました。一方で、2016 年に分担してもらった家事と 2017 年の分担してもらいたい家事を比較すると、「育児(子供の世話)」が 11.8 ポイント(2016 年実態:28.1%⇔2017 年希望:39.9%)と最も乖離があり、パートナーには積極的に育児にも参加して欲しいという主婦の想いが垣間見えます。

《2016年調査》

パートナーとの家事分担で、2016年に分担してもらった家事、また2017年に分担してもらいたい家事は何ですか？



## 【調査結果】2016年の振り返りについて

主婦が2017年への期待をこめて選んだ漢字一文字が『楽』だった背景として、2016年の世相が大きく影響しているように見受けられます。2016年を表す漢字一文字とその漢字を選んだ理由を聞いたところ、『変』が1位(4.88%)という結果になりました。地震をはじめとした自然災害やメディアを賑わせた事件・騒動などの「変事」がこの1年多発したこと、米大統領や東京都知事の交代による社会情勢の大きな「変化」があったことが、主婦にとっても非常に印象深かったようです。その結果が2016年で主婦の関心が高かったニュースや、主婦が実感した毎日の生活への影響にも表れました。

### ●主婦の関心が高かった2016年ニュースランキング

自然災害などの「変事」や社会情勢の「変化」はもちろん、芸能界においても大きな『変』があった1年でした。

順位	ニュース	回答率
1位	熊本地震	43.7%
2位	米大統領選挙、トランプ氏当選	38.7%
3位	アイドルグループ「SMAP」の解散	31.8%

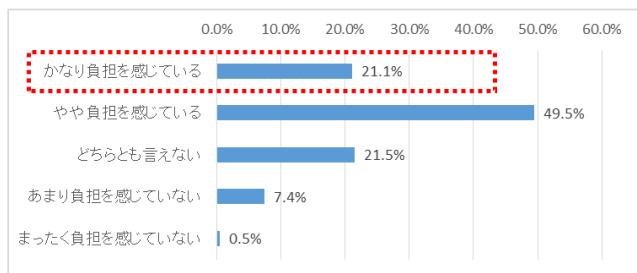
毎日の生活においても2016年の『変』は影響を及ぼし、特に8月の台風複数同時発生をはじめとした異常気象には大きな余波を受け、野菜価格高騰などの値上げで家計が圧迫され、節約への取り組みの必要に迫られた主婦が多かったことがわかりました。

### ●家計への負担状況

「かなり負担を感じている」(33.6%)、「やや負担を感じている」(48.8%)と家計への負担を感じている主婦は全体で82.4%、およそ5人中4人もいることが判明しました。特に「かなり負担を感じている」主婦がおおよそ3人に1人おり、これは昨年2015年の「かなり負担を感じている」という回答より12.5ポイントも高く、例年と比べても家計が圧迫されていることが伺えます。

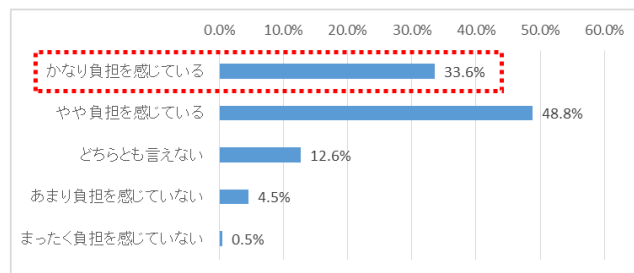
#### 《2015年調査》

あなたのご家庭では、2015年に行われた食品や日用品の値上げの影響で、家計への負担を感じていますか？



#### 《2016年調査》

あなたのご家庭では、2016年の野菜価格高騰などの値上げの影響で、家計への負担を感じていますか？

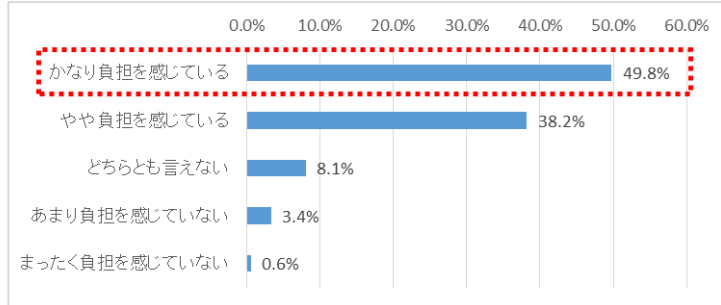


●Shufoo!利用者における家計への負担状況

Shufoo!利用者の場合、「かなり負担を感じている」人が49.8%と一般の主婦より16.2ポイントも高く、普段から節約志向の高いShufoo!利用者には、野菜価格高騰などの値上げは大きな痛手だったようです。

《2016年調査:Shufoo!利用者》

あなたのご家庭では、2016年の野菜価格高騰などの値上げの影響で、家計への負担を感じていますか？

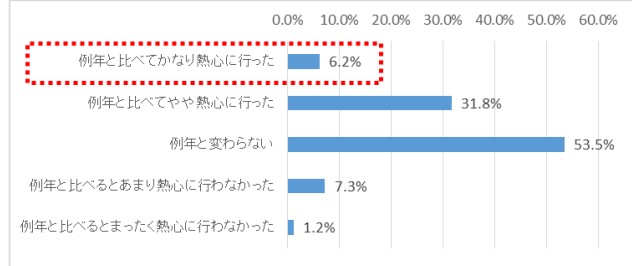


●節約への取り組み状況

「例年と比べてかなり熱心に行った」(9.2%)、「例年と比べてやや熱心に行った」(30.9%)と節約への取り組みを普段以上に行った主婦は全体で40.1%いることがわかりました。特に「かなり熱心に行った」主婦がおよそ10人に1人おり、これは昨年2015年の「かなり熱心に行った」という回答より3.0ポイント高く、野菜価格高騰のあおりを受けた結果として節約意識が高まったことが伺えます。

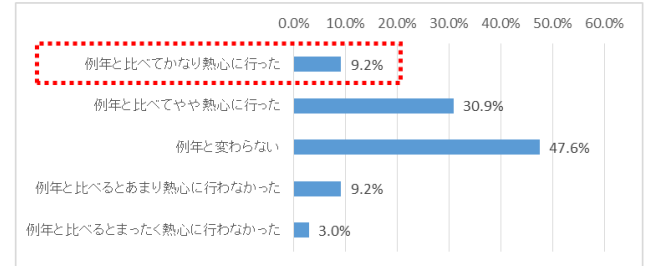
《2015年調査》

あなたは2015年、例年に比べて節約への取り組みを行いましたか？



《2016年調査》

あなたは2016年、例年に比べて節約への取り組みを行いましたか？



●抑えた出費項目

節約のため抑えた出費は「被服費」が41.0%と最も多く、次いで「食費」(40.3%)、「外食費」(35.4%)となりました。やはり節約に取り組みやすい衣食にまつわる部分が、まずは削減の対象となったようです。

《2016年調査》

あなたのご家庭で、2016年抑えた出費を全てお選びください。

